



1学期「目標や課題をもち、よさを発揮し、互いに認め合う」学期

『子どもの成長を楽しむ大人でありたい』

校長 岡部 良美

新しい学級・学年となって2か月。子ども同士が相手のよさを知り、子ども一人ひとりが所属感・存在感を得ながら、子どもと大人の信頼関係も合わさって、安心感のある集団をつくっています。実施した遠足（さくら学級、1～4年）や移動教室（5・6年）において協力する姿が見えてほほえましい限りでした。

長寿番組「ドラえもん」の話をします。長寿番組になっている理由の1つとして人物構成があげられます。のび太君はとても自尊感情が低い子どもです。お母さんは「○○しなさい」「○○しちゃだめよ」と指示・命令語を言い続けます。「躩」のつもりで言っているのですが、のび太君の心には響いていません。このようなのび太君をドラえもんが励まします。この励ましでのび太君はやってみますが成功や失敗をします。成功すると「よかったね」とのび太君の気持ちを共有します。失敗しても非難はしません。このようにのにび太君に対する接し方を対極にしているところがおもしろさをつくりだしています。

さて、保護者のみなさんに「日頃子どもたちによく言っている言葉」をお聞きしたことがありました。「早くしなさい」が一番でした。続いて「言うことを聞きなさい」「何度言ったら分かるの」でした。では、早く行い、親の言うことを聞く子がよい子なのでしょうか。必ずしもそうではありませんね。多くの保護者の方はきっと、しっかり自分のことを考え自立した子どもであってほしいと願っているのではないのでしょうか。

では、どのようにすればこのような子どもが育つのでしょうか。

「○○できたからえらいね」と褒めることはできたことしか認めてもらえません。だからできないことは「自分はだめだ」と思ってしまいます。大切なことはやろうとした意欲を認めることです。失敗が許されるとチャレンジできます。また、当たり前のことを認めることも大切です。それが、「ぼくのことをしっかり見てくれる」と子どもの安心につながります。安心感は自ら成長する力となります。

また、「あなたはえらいね」と評価するだけではなく、「私はうれしい」と大人が自分を主語にした言葉かけをすることで、子どもは「自分の行動が他者を喜ばせることができる」と役立った自分に自信をもちます。そして大人に愛情を感じます。

存在承認、行動承認、結果承認。子ども一人ひとりを褒めていきましょう。そして、大東小が一番大切にしている『子ども一人ひとりに誇りと自信をもたせる』教育活動に、「ひとりをみんなで」の思いで、大人が積極的に参画していただければありがたいです。

○【校舎等全面改築工事の情報】

校庭の仮設校舎は、8月4日、完成の予定です。

登校は正門と北門と東門です。下校は正門です。

○【主な給食使用食材の産地についてのお知らせ 5月】

お米（青森県産 まっしぐら）牛乳（北海道、青森、岩手、秋田、宮城、群馬、千葉）
大根（練馬区・千葉）ねぎ（千葉・埼玉・群馬）小松菜（練馬区・埼玉）うど（練馬区）白菜（茨城）
きゅうり（群馬・千葉）えのき（長野）にんじん（東京・徳島）里芋（練馬区・愛媛）キャベツ（神奈川・千葉）そらまめ（群馬）じゃがいも（鹿児島・長崎）甘夏（熊本）豚肉（青森）鮭（青森・岩手）



6月行事予定



日	曜日	朝	学校行事等
1	水		避難訓練③(不審者対応) 個人面談⑦
2	木	集	耳鼻科検診(全) 個人面談⑧(56)
3	金		個人面談⑨(56)
4	土		
5	日		
6	月	朝	委員会③ 5時間授業始(1)
7	火		6時間授業始(2) 町探検(2)
8	水		安全指導③
9	木	集	歯みがき指導(4)
10	金		
11	土		土曜授業日 子どもまつり
12	日		
13	月	朝	水泳指導始 クラブ⑤
14	火		PTA 定例会
15	水		午前授業 下校 12:55
16	木	集	
17	金		事前検診(さ)
18	土		
19	日		
20	月	朝	さくら学級軽井沢宿泊学習始
21	火		こころの劇場(6) 町探検予備日(2)
22	水		さくら学級軽井沢宿泊学習終 チャレンジタイム④
23	木	集	PTA 地域委員会定例会
24	金		特別時程 午前授業 交通安全教室(1)
25	土		
26	日		
27	月	朝	クラブ⑥
28	火		保護者会(123) 本の探検ラリー①
29	水		保護者会(456さ) 本の探検ラリー② 授業参観(さ) チャレンジタイム⑤
30	木	集	避難訓練④(方面別下校) 本の探検ラリー③



《6月の生活目標》

「友だちを大切にしよう」

《6月の給食目標》

「正しい手洗いをしよう」

《6月の保健目標》

「歯を大切にしよう」



—最後の宿泊行事—

6年生下田移動教室

6年生は5月16日(月)から5月19日(木)まで、3泊4日で下田移動教室に行ってきました。5年生のときは山での活動でしたが、今回は海で様々な体験をしてきました。

【釣り体験】

あいにく、雨の中での活動でしたが、防波堤近くに作られた釣り堀と、本当の海の2カ所で釣りをしました。中には鯛などの大きな魚もいました。釣り竿から伝わる重たい感触は忘れられないと思います。「今度は船に乗って釣りたい」と話していた子供もいました。この体験がきっかけで趣味が釣りになる子供がいるかもしれません。

【磯学習】

潮が引いた磯で、膝まで海に浸かりながら、色々な生き物を探しました。バケツをのぞくと小魚、カニ、ヒトデ、エビなど、様々な生き物が入っていました。私たち担任も珍しい生き物を探そうとずっと水中を見つめていましたが、何も見つかりませんでした。子どもたちの集中力と感覚の鋭さにとても驚かされました。(6年生 移動教室担当)

—感謝の気持ちを伝えました—

平成28年度離任式

5月6日金曜日に離任式がありました。昨年度まで本校に在籍していた先生方14名が参加されて、行われました。

1か月と少し会えなかったただけでしたがとても懐かしく感じられました。子供たちは、久々にお会いする先生方の顔が見えると嬉しさが抑えきれない様子でした。歓声を上げる子、手を振る子、満面の笑顔の子……。去られた先生方もとても嬉しそうに、そんな子供たちの姿を見つめていました。

先生方一人一人への心のこもったメッセージを代表の子が読み、先生方からのお話をどの子も真剣に聞くことができました。



先生方ありがとうございました。

去られた先生方の活躍をお祈りするとともに、子供たちに残してくださった思い出を大切にしていきたいと思います。

(特別活動部 離任式担当)